



香川大学博物館 第4回企画展

入場
無料

瀬戸内



今昔

観光遊覧

期
間
時
間
休
館

2009年

10月31日(土)～11月28日(土)

10時～16時

日・月曜日、11月4日休館

※11月1日～3日：大学祭開館

古代瀬戸内海域に流通したサヌカイト製石器・石材に関する展示と、瀬戸内海が最初に国立公園に指定される頃の瀬戸内海の景観や当時の海の景色を示す資料を展示します。

〔主催〕香川大学博物館 〔共催〕香川大学瀬戸内圏研究センター
〔協力〕香川大学生涯学習教育研究センター



第6回 ミュージアムレクチャー

『瀬戸内今昔観光遊覧』

日時：11月14日(土)

10時～12時

場所：香川大学博物館

定員
30名

香川大学経済学部教授
稲田道彦・丹羽佑一



さぬきの夢20000年

瀬戸内海の景観



栗林公園北庭



屋島長崎鼻の漁船



屋島の曙



国立公園第一号は瀬戸内海国立公園です。瀬戸内海の魅力は何か。その答えを求めて、あるいは魅入られて、稲田道彦教授は多くの資料を集めました。展示品は今となっては珍しい国立公園指定当時の景観を伝えるものです。



女木島洞窟



屋島から塩田を見る。



高松市民球場

金山の調査

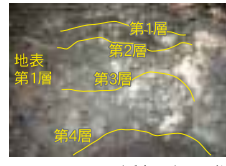
香川県の名産サヌカイトは旧石器時代から弥生時代まで石器石材中、西日本で最も広く用いられました。何故か。その答えを求めて香川大学考古学研究室は平成18年から坂出市金山で発掘調査に入りました。展示品は金山初の発掘出土品です。



板状石核。取られた剥片から石器がつくられ



石器と剥片。左上の下辺には刃がついている。



サヌカイト採掘坑の堆積。第1層、第2層、第3層、第4層、地表、第1層



東2地点発掘前の状態。



瀬戸大橋を見る。2万年以来の金山への道である。



東2地点基盤層（有史前）の検出。



サヌカイトはフルイにかけられ、分類される。



石材ばかりで、石器は珍しい。



金山遠景 綾川から見る。

本企画展ではさぬきの『石』にちなんで、遠藤亮氏の新発見大坂城残念石、さぬき市教育委員会調査の大串半島の中世石切場等の資料も特別に展示します。地域との研究交流も香川大学博物館は主要な役割と考えています。

お問い合わせ・ミュージアムレクチャー申し込み

香川大学博物館

《住所》〒760-8521 高松市幸町1-1

《URL》<http://www.museum.kagawa-u.ac.jp/>

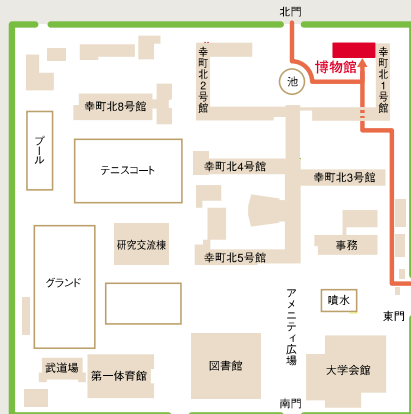
《TEL/FAX》(087)832-1300

《E-mail》museum@ao.kagawa-u.ac.jp

● アクセスマップ



● 香川大学教育学部・構内



交通案内

※駐車場がありませんので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

- JR 高松駅から
徒歩30分（駅前広場地下にレンタサイクルあり）
ことでんバス【13号弦羽】【15号西車庫】
…「宮脇町」下車 徒歩5～6分
【11号弦羽（昭和町経由）】
…「幸町」下車 徒歩2～3分
- JR 昭和町駅から
徒歩5～6分
- ことでん 瓦町駅から
徒歩20分（駅地下にレンタサイクルあり）
ことでんバス【23号弦羽】
…「宮脇町」下車 徒歩5～6分